●ボトムの楽校〈第6回〉　川の子ども新聞

Q&A・クロスワードパズル

どうしてもわからなくて、どうしても知りたいこと、あるんだけど…教えてボトムくん！

Q 浄水場で水からとりのぞいてかためた「よごれ」は、そのあとどうなるの？

A そうだね。今回の「水のみち探検」でみたように、浄水場では水をきれいにするために、水の中の「よごれ」をかためるんだよね。じゃ、そのかためたよごれは、どうなるかというと…、じつは「チョコレートケーキ」（のようになるんだ。ホントだよ！「沈澱池」にたまったよごれのかたまりは、かきあつめられ、プールのようなところ「改良天日乾燥床（3ページ参照）」へはこばれる。そこで太陽にかわかすと、かたいねんどのかたまり、つまりチョコレートケーキのようになる。そして、それをくだいて、道路工事や農業用の土に加工されて使われるんだ。ムダがないんだね。

Q なぜ油を流しにすててはいけないの？

A きみたちも、つい「まあいいか」という感じで、油を流しにすてたりすること、ないかな？　あったとしたら、すぐやめてほしい。それは、川の水をとてもよごしてしまうことになるからなんだ。たとえば「使い終わったてんぷら油などの食用油をコップ1ぱい（200）」流しにすてたとする。そうすると、さかなコイやフナ）がすめるようなきれいな川にするために、どのくらいの水でうすめなければならないか、知ってるかな？　じつは、なんと「お風呂の水（200）がだいたい200ぱい」も必要なんだ！　油をすてるのはやめよう。もちろん、牛乳やみそ汁などもね！

さかながすめる川にもどすには
お風呂の水（200）がなんぱい必要か？
・米のとぎ汁（コップ1ぱい）……→約1はい
・みそ汁（コップ1ぱい）……→約5はい
・牛乳（コップ1ぱい）……→約17はい
※コップ1ぱいは200　として算出
（国土交通省資料より）

クロスワードパズル

【タテのカギ】

1 ○○○に油をすてないで（このページを見て）
3 利根川は日本で二番目に○○○川
4 すごろくで、「わき水」の次にあるもの（3ページを見て）
6 うらしま太郎がカメにのって行ったところは○○○○じょう
8 たべものの○○きらいをなくそう
9 ○○○○のあと二日目湖ができる（2ページを見て）

【ヨコのカギ】

2 藤原ダムがある町（1ページを見て）
5 モーレツに勉強すること。○○ベン
7 沼田市岩本町にある群馬用水の…（2ページを見て）
10 さかなつりをするとき、糸につけるもの（水にうくもの）
11 水はここから水蒸気になって空へ（4ページを見て）
12 ふねを○○（オールを使うよ）
13 水をかきまわすとできるもの
14 うぐいす…といえば、この木
15 川にはさかながすんで○○

【答え…二重わくの中の字をABC順にならべてね。それが答えだ。

正解者には抽選で図書券をプレゼント！

答えがわかった小・中学生は、住所・氏名・学校名・学年・電話番号・答え（　　）を明記のうえ、メール・ファクス・はがきのいずれかで送ってね。正解者の中から抽選で10人に図書券（千円分）をプレゼントします！

また、この「川の子ども新聞」を読んだ感想（いちばんおもしろかった記事・おもしろくなかった記事・意見・質問・取り上げてほしい記事なども送ってね。

感想や意見などを送ってくれた人にはオリジナルグッズをプレゼントします。

○あてさき
〒371－8666　前橋市古市町1－50－21　上毛新聞社広告局管理部「川の子ども新聞・プレゼント」係
○ファクス
027－254－9904
○メール
http://www.zaijin.com/kawa にアクセスして、応募フォームから送信してね。（携帯電話からもアクセスできます）
○しめきり
2004年1月31日（土）

■前回（秋号）のこたえ

「かんきょう」

								もん
たも	かり	つ	どじょう	かん	むり			しくみ
く		ひと						
てき	ん	い						
		し	きち					

たくさんのご応募ありがとうございました。

利根川ダム資料館からのお知らせ

「石ころアート」と「木のストラップ」の体験コーナーができたよ

お部屋のインテリアに、また携帯電話のストラップに、自然のやさしさがあふれる世界でたった一つのものができるよ。どんどん体験してね。

「めぐる水のすごろく」特製デラックス版をプレゼントします！

2004年1月31日までに資料館にご来館された方に、本紙4・5ページで紹介した、「めぐる水のすごろく」の特製デラックス版を差し上げます。

○問い合わせ先／利根川ダム統合管理事務所　調査課　電話027－251－2272

ダムと川の写真募集！

利根川ダム統合管理事務所では、ダムや川に関する写真を募集しています。

応募していただいた写真は、メッセージ、撮影した方の名前などとともにホームページ、印刷物などに使用させていただきます。なお、勝手ながら使用する写真は当事務所で選定いたします。

●応募方法は、下段の利根川ダム統合管理事務所のホームページをごらんください。

2004春号 子ども記者募集！

きみも記者になってみよう！

「ぼくも（わたしも）記者をやってみたい！」。そんな小・中学生は、上のクロスワードパズルの応募といっしょに「子ども記者参加希望」と書いて送ってね。希望者が多いときは抽選します。

「どんな取材をするのか」については、あとで本人に連絡する予定。

〈次号の発行予定〉
「川の子ども新聞　2004春号」は3月下旬に発行する予定です。
※都合により発行時期が変わる場合もあります。

「川の子ども新聞」編集委員会
群馬県小学校中学校教育研究会小学校理科部会
前橋市立城小学校教諭　塩澤春浩
群馬県小学校中学校教育研究会小学校社会科部会
前橋市立一之宮小学校教諭　蔵田　隆志
NPOぐんま代表　熊倉浩靖
民俗学研究者　板橋春夫
国土交通省利根川ダム統合管理事務所長　石島　威